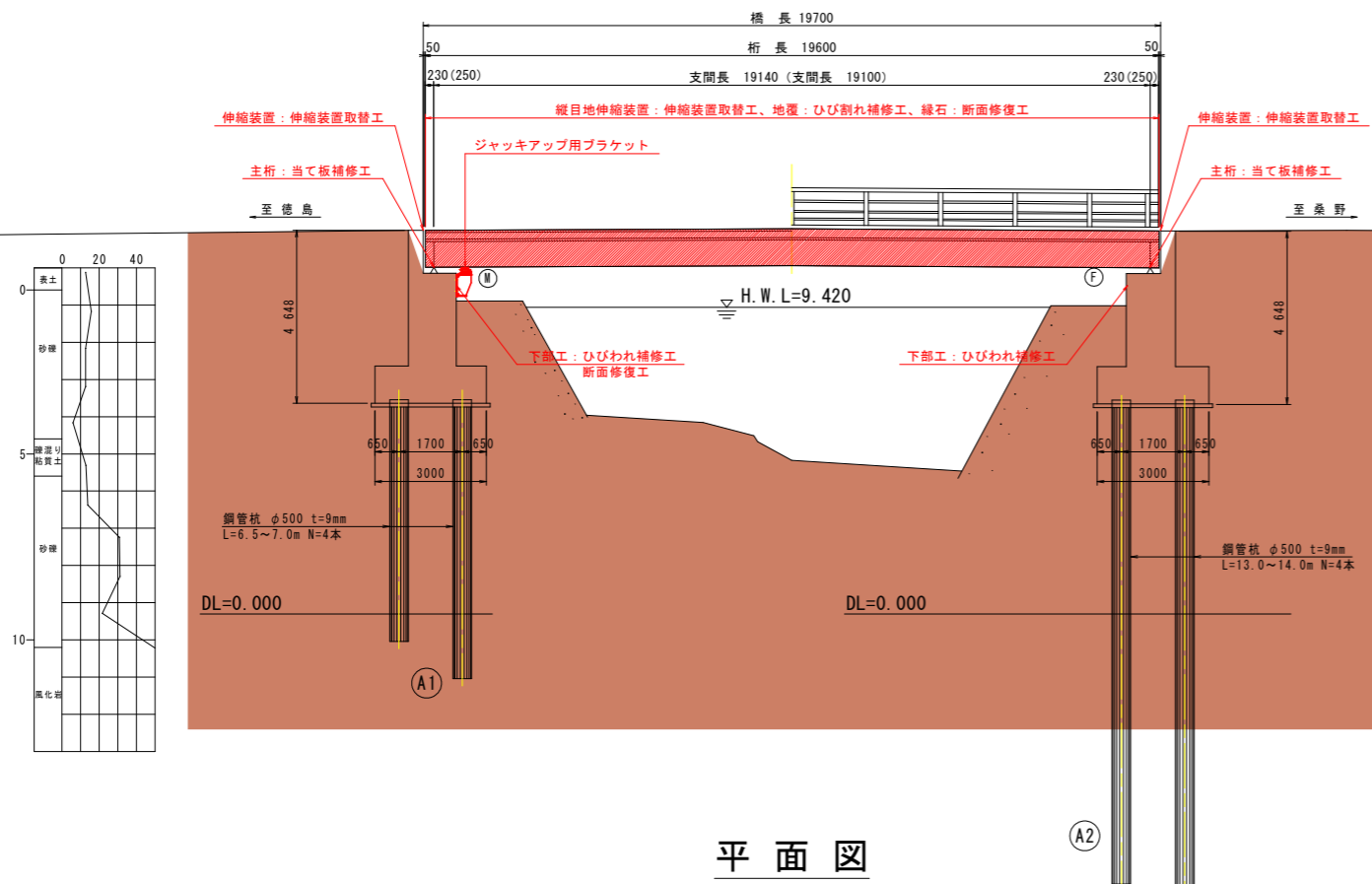
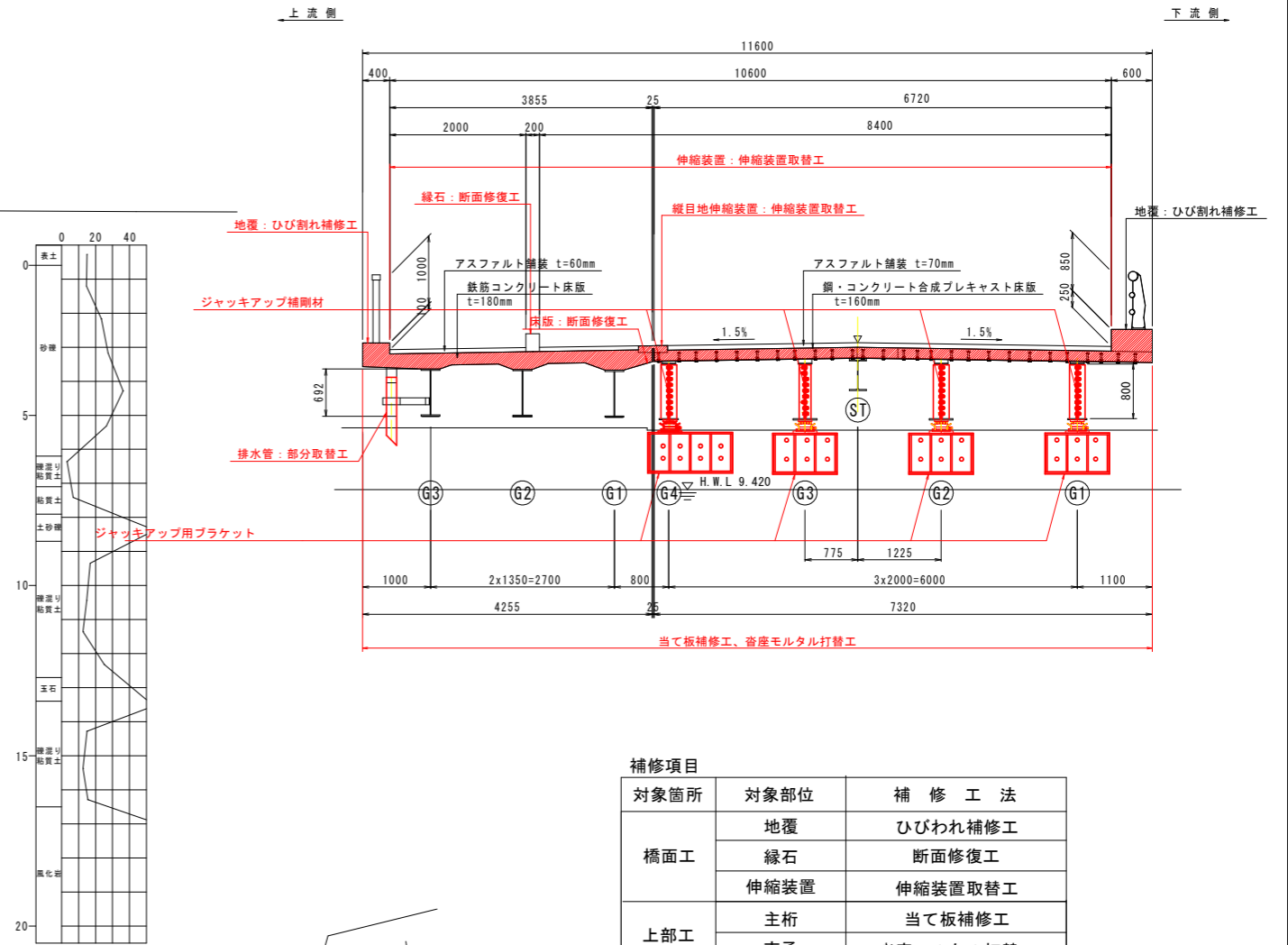


明谷橋橋梁修繕一般図 S=1:100

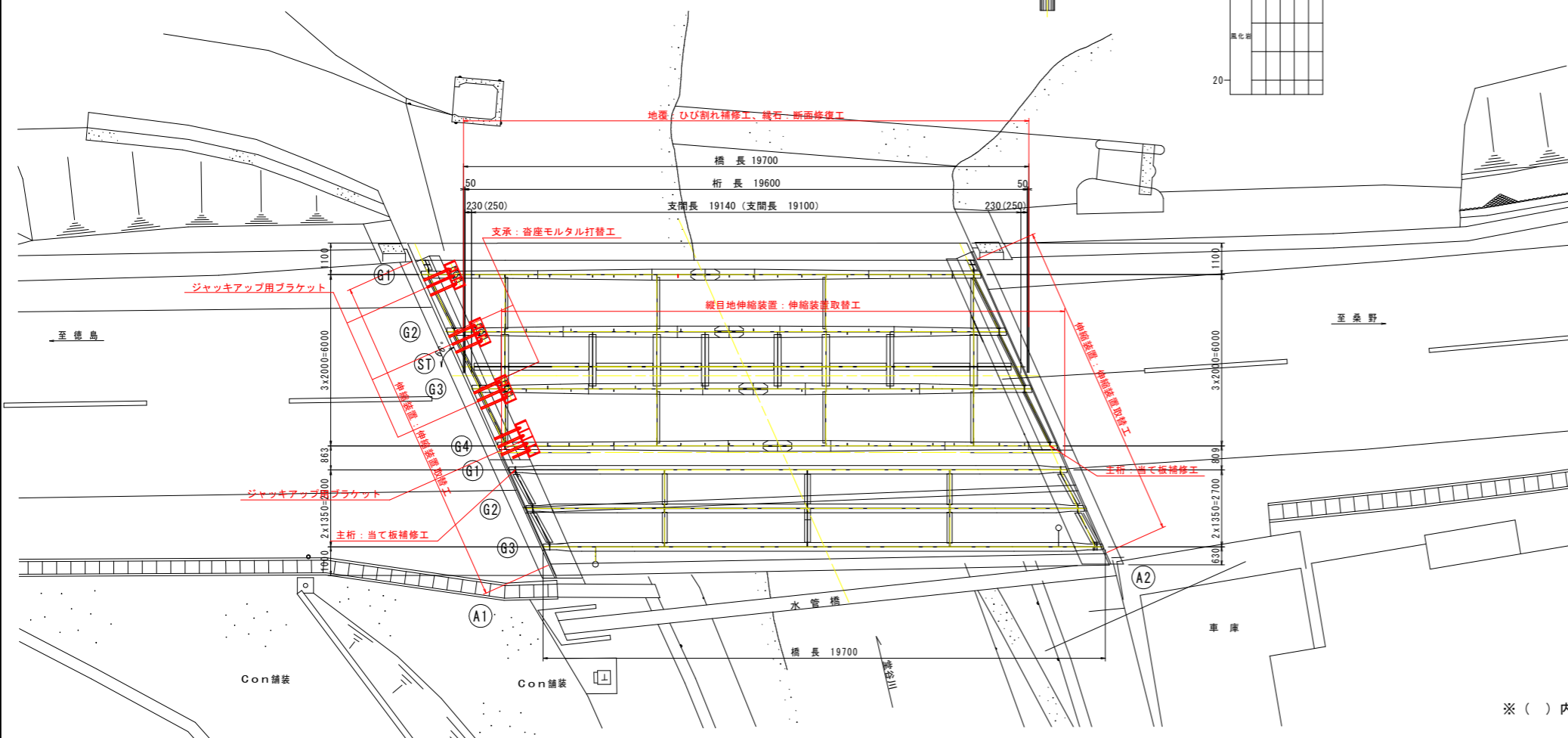
側面図



上部工断面図 S=1:50



平面図



補修項目

対象箇所	対象部位	補修工法
橋面工	地覆	ひびわれ補修工
	縁石	断面修復工
	伸縮装置	伸縮装置取替工
上部工	主桁	当て板補修工
	支承	沓座モルタル打替工
排水装置	排水管	排水管取替工

実施設計図面

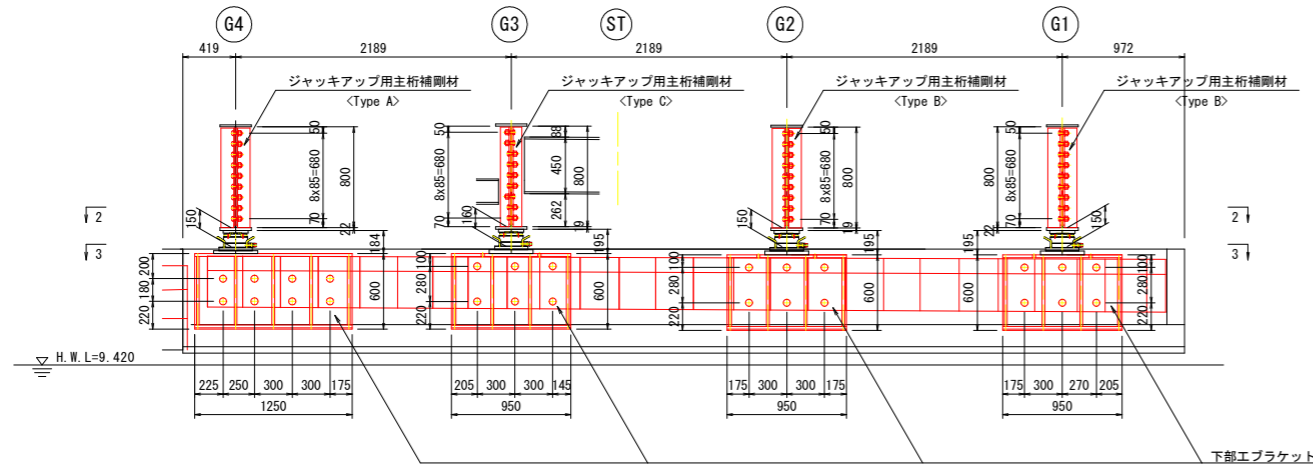
工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事(担い手確保型)(着土日指定型)		
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)		
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下		
図面名	橋梁修繕一般図		
縮尺	1:100	図面番号	1/11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)		

※ () 内は、上流側橋梁を示す

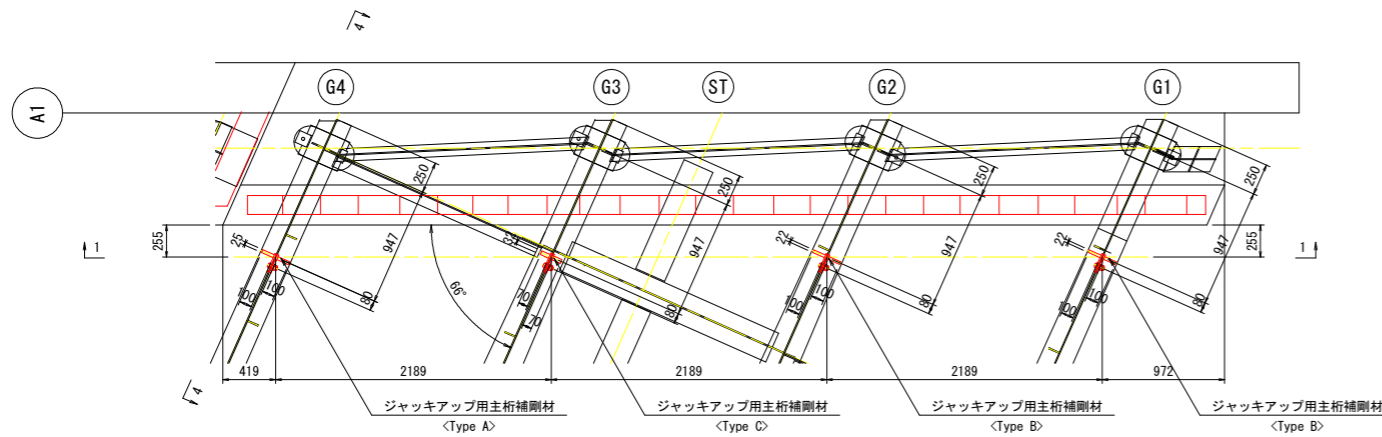
補修詳細図(その1) S=1:30

支承補修工：ジャッキアップ

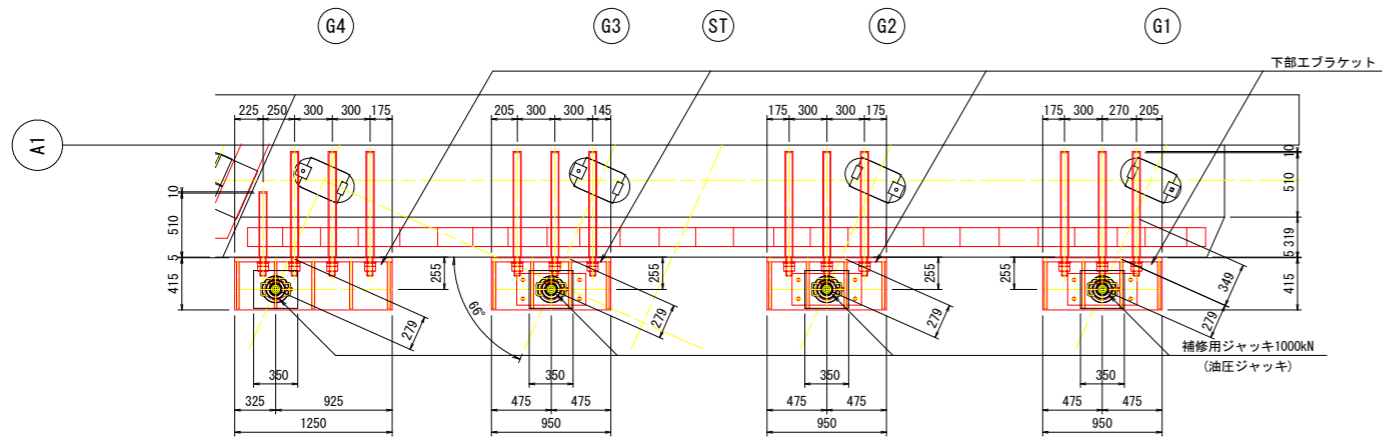
正面図
(1-1)



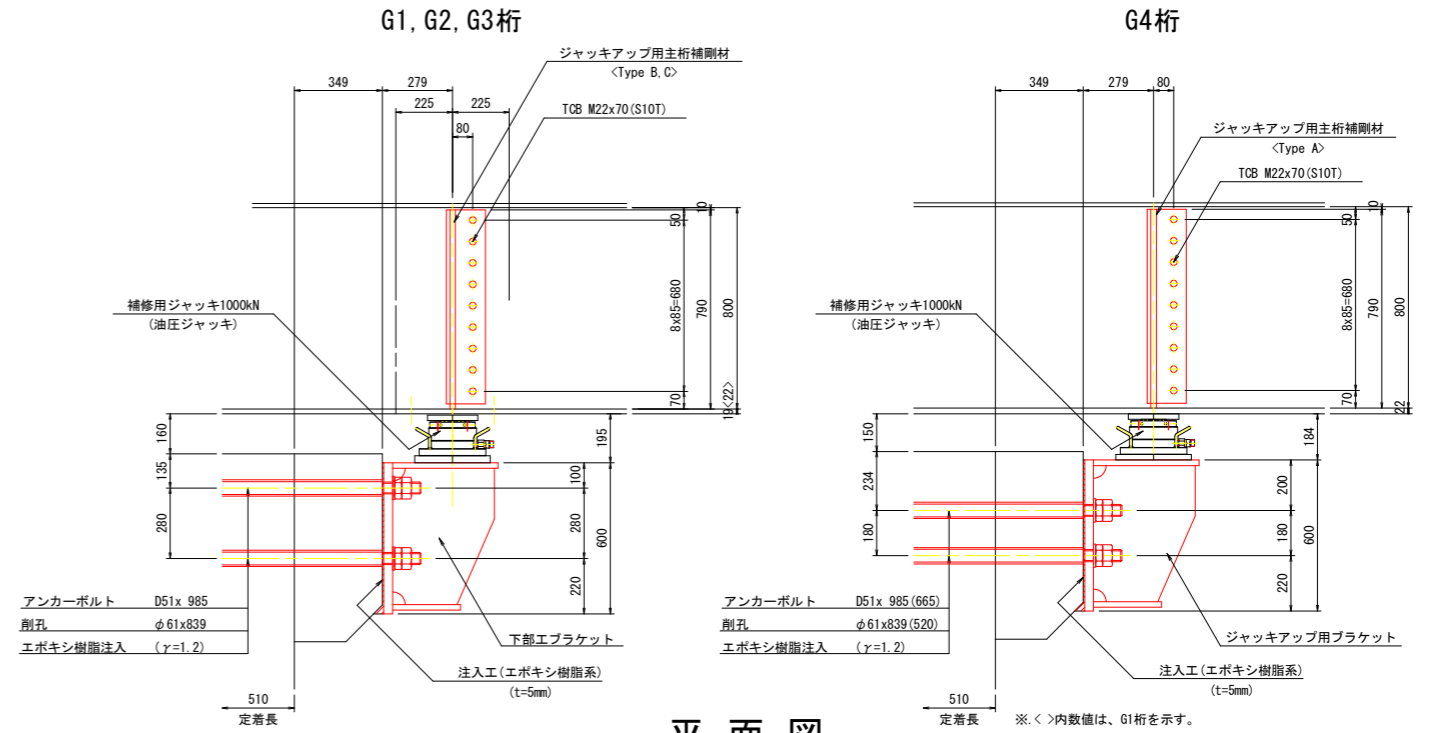
平面図
(2-2)



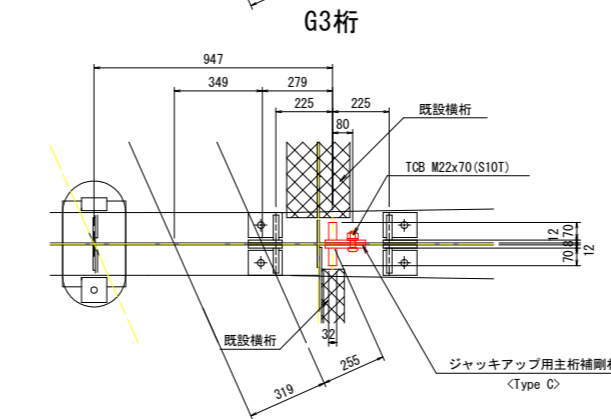
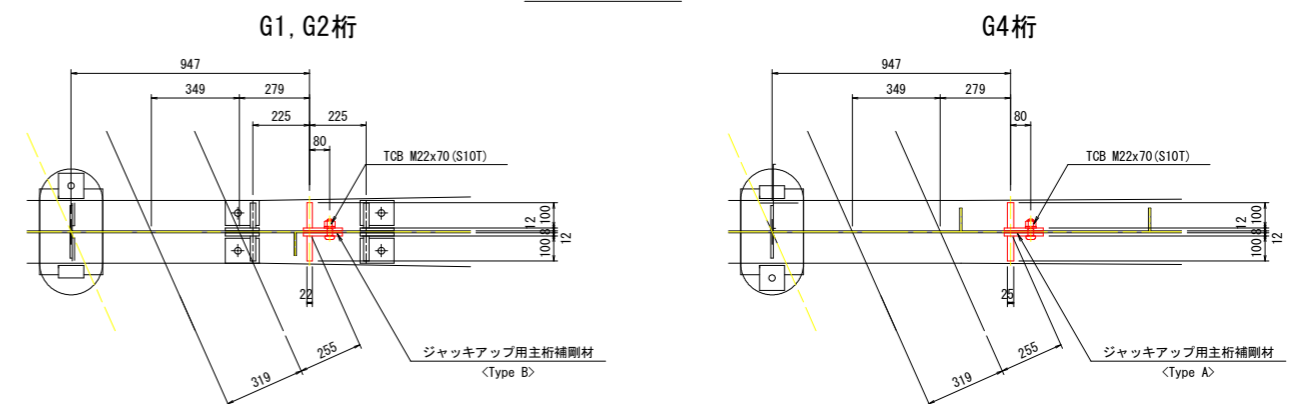
(3-3)



取付詳細図 S=1:15
側面図
(4-4)



平面図



- 注記
1. 図中詳細寸法は、足場仮設後現地実測の上決定のこと。
 2. 下部工側削孔は、鉄筋探査を行い既設鉄筋を切断しないように留意すること。
 3. アンカー一定着長は既設躯体より10φ(φ:アンカー径)以上を確保すること。
 4. アンカーボルトネジ切り部、ナット、ワッシャーは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(HDZT49)
 5. 主桁補強材を取り付けるボルトの孔明けは、現場にて調整のうえ行うこと。また、M22のボルト孔径は、既設部材φ24.5孔、新設部材φ26.5孔とする。
 6. 上部工設置部材は、塗装仕上げ、下部工設置部材は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(HDZT77)

実施設計図面

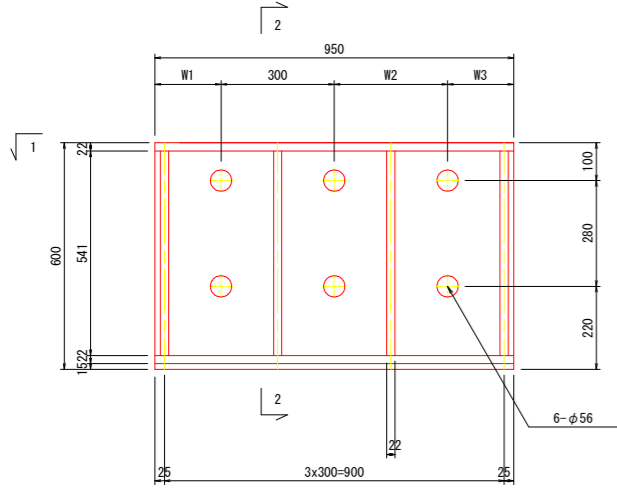
工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁補修工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その1)
縮尺	1:30 図面番号 2 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)

補修詳細図(その2) S=1:10

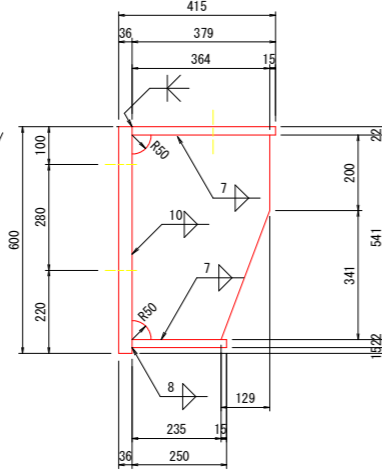
支承補修工：鋼材加工図

下部エブラケット(G1、G2、G3)

正面図

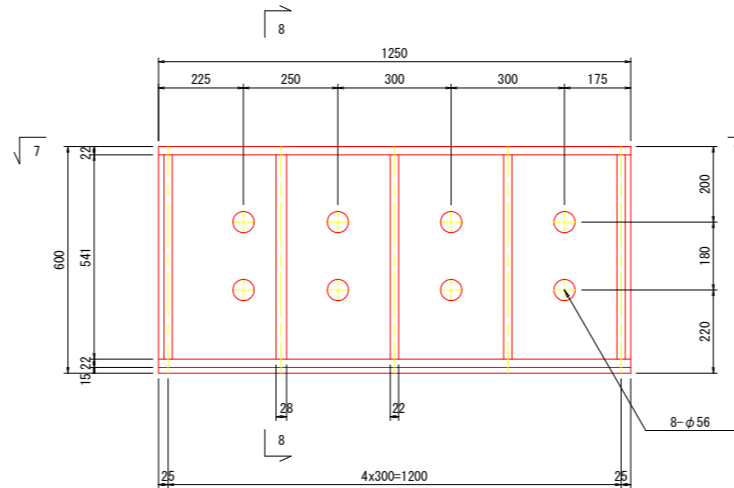


2-2

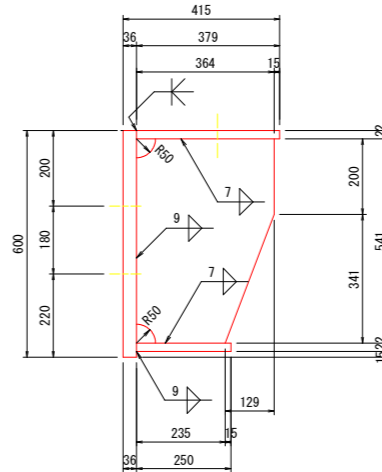


下部エブラケット(G4)

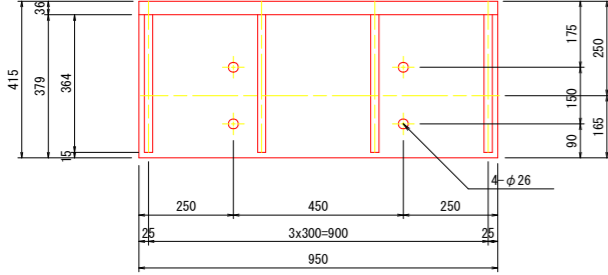
正面図



8-8



1-1

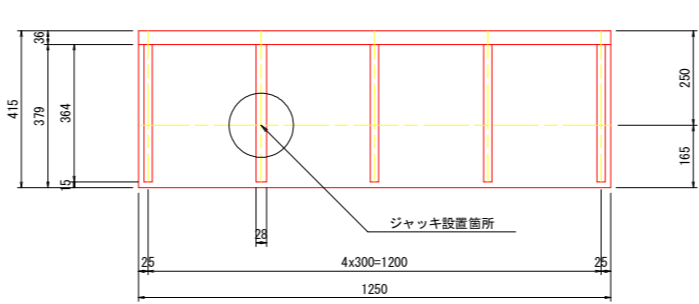


寸法表

	W1	W2	W3
G1	175	270	205
G2	175	300	175
G3	205	300	145

材料1箇所当り(全3箇所)
 1 - UFlg PL 379x22x 950 (SM490YB)
 1 - LF1g PL 250x22x 950 (SM490YB)
 1 - Base PL 600x36x 950 (SM490YB)
 4 - Rib PL 364x22x 541 (SM490YB)

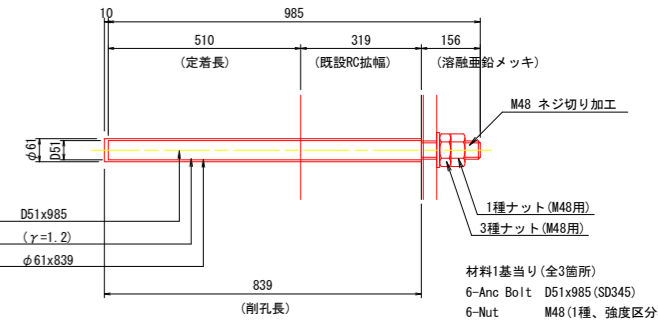
7-7



材料1箇所当り(全1箇所)

1 - UFlg PL 379x22x 1250 (SM490A)
 1 - LF1g PL 250x22x 1250 (SM490A)
 1 - Base PL 600x36x 1250 (SM490B)
 4 - Rib PL 364x22x 541 (SM490A)
 1 - Rib PL 364x28x 541 (SM490B)

アンカーボルト詳細図



アンカーボルト D51x985
 エポキシ樹脂注入 (γ=1.2)
 削孔 φ61x839

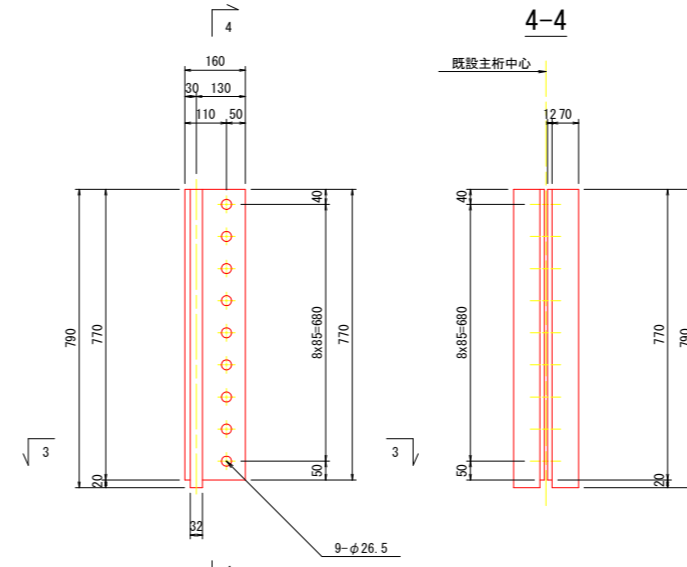
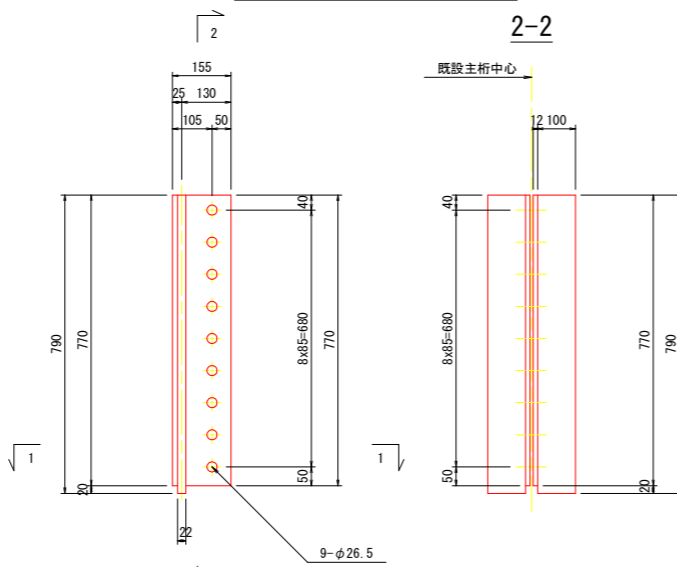
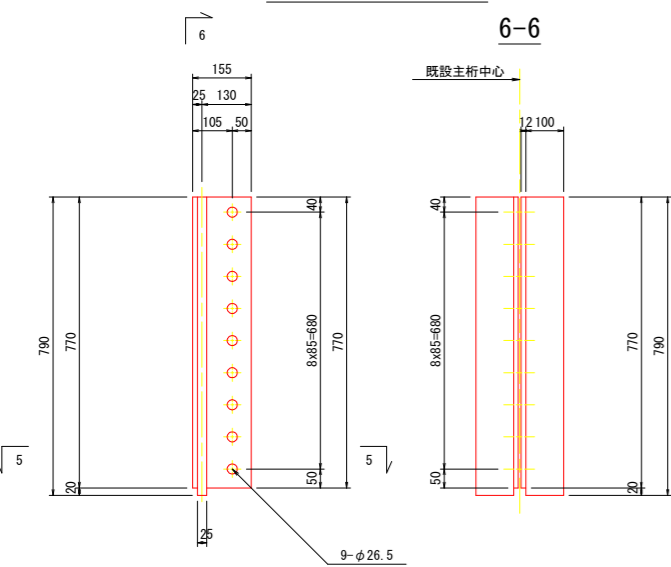
材料1基当り(全3箇所)
 6-Anc Bolt D51x985 (S0345)
 6-Nut M48 (1種、強度区分5)
 6-Nut M48 (3種、強度区分5)
 6-Washer M48用(硬さ区分100HV)

主桁補強材

G1、G2桁(TypeB)

G3桁(TypeC)

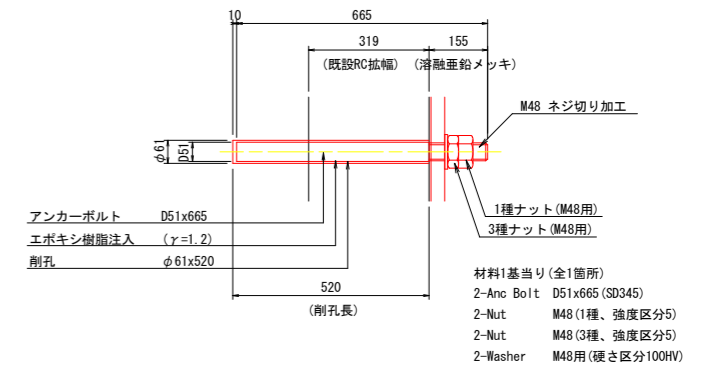
G4桁(TypeA)



材料1組当り(全1組)
 2 - Base PL 155x12x 770 (SM400A)
 2 - Rib PL 100x25x 790 (SM400A)
 9 - TCB M22x 70 (S10T)

材料1組当り(全2組)
 2 - Base PL 155x12x 770 (SM400A)
 2 - Rib PL 100x22x 790 (SM400A)
 9 - TCB M22x 70 (S10T)

材料1組当り(全1組)
 2 - Base PL 160x12x 770 (SM400A)
 2 - Rib PL 70x32x 790 (SM400A)
 9 - TCB M22x 70 (S10T)



アンカーボルト D51x665
 エポキシ樹脂注入 (γ=1.2)
 削孔 φ61x520

材料1基当り(全1箇所)
 2-Anc Bolt D51x665 (S0345)
 2-Nut M48 (1種、強度区分5)
 2-Nut M48 (3種、強度区分5)
 2-Washer M48用(硬さ区分100HV)

実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦橋并線(明谷橋) 阿南・長生橋梁補修工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦橋并線(明谷橋)
工事箇所	阿南市市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その2)
縮尺	1:10 図面番号 3 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)

- 注記)
- 図中詳細寸法は、足場仮設後現地実測の上決定のこと。
 - 上部工設置部材は、塗装仕上げ、下部工設置部材は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(HDZ177)
 - アンカーボルトネジ切り部、ナット、ワッシャーは溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(HDZ149)
 - 指示なきK形溶接は完全溶け込み溶接とする。

※ 主桁を挟んで設置するため、製作に留意すること。

※ 主桁を挟んで設置するため、製作に留意すること。

※ 主桁を挟んで設置するため、製作に留意すること。

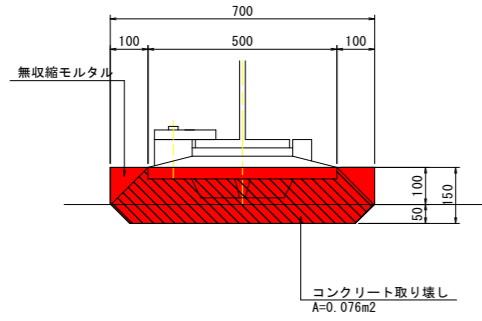
補修詳細図(その3) S=1:10

支承補修工：沓座モルタル打替工、既設チェーン撤去

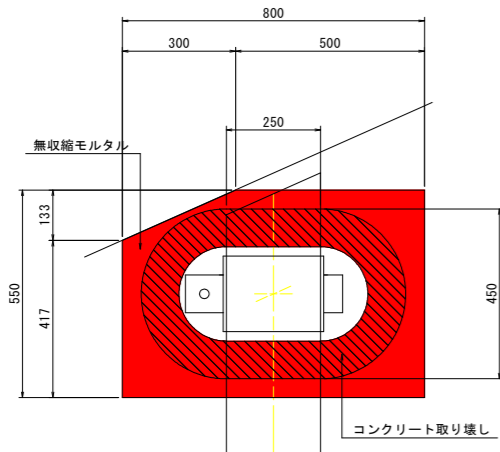
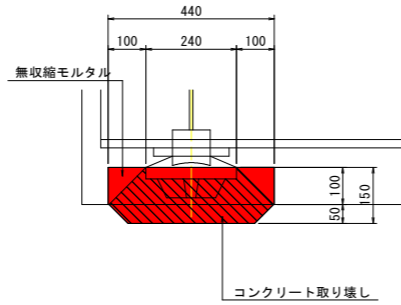
沓座モルタル打替工

A1橋台下流側：G2, G3桁

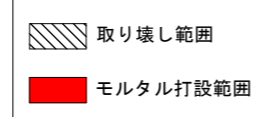
正面図



側面図



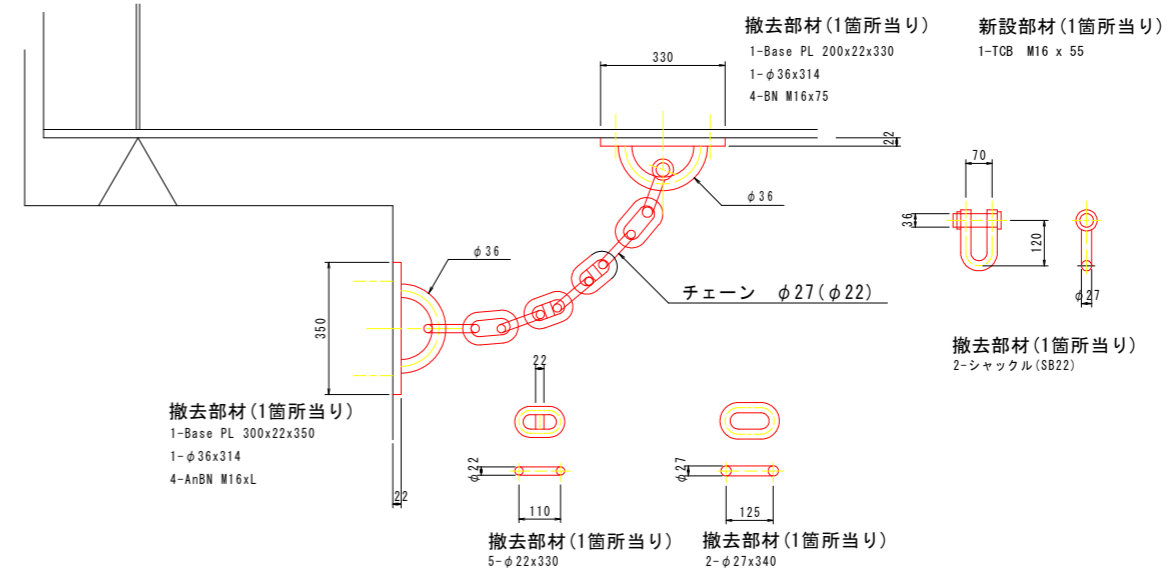
凡例



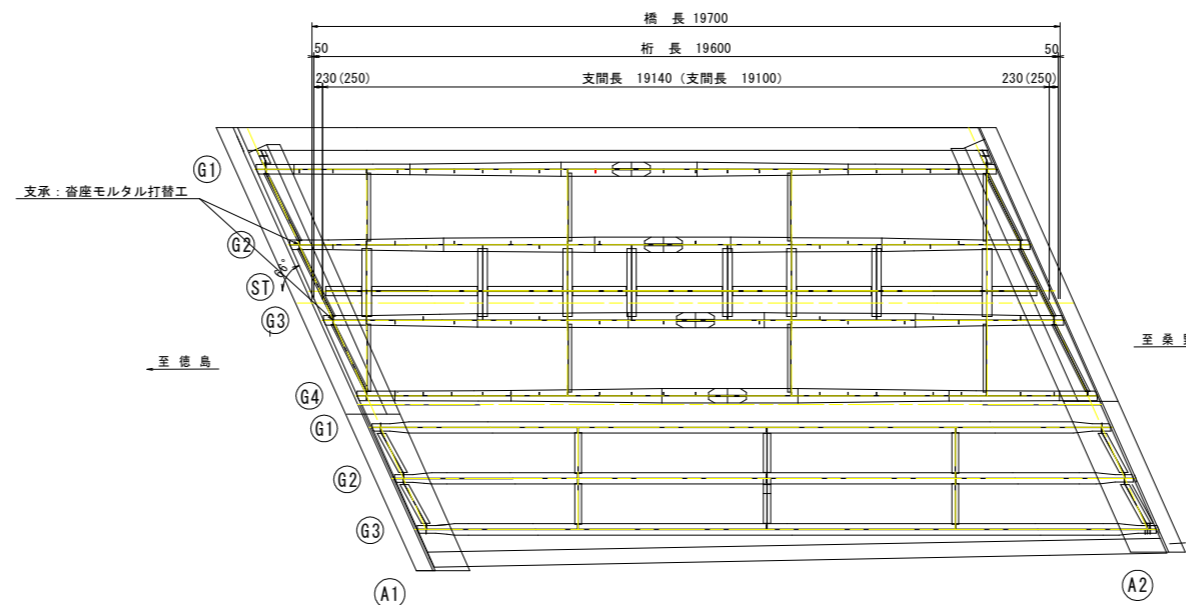
補修箇所	沓座モルタル打替工	
	可動支承 (MOVE)	固定支承 (FIX)
A1橋台	2	-
A2橋台	-	0
合計	2	0

既設チェーン撤去工

A1橋台部(撤去箇所数：4ヶ所)



位置図 S=1:100



注記

1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。

実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その3)
縮尺	1:10 図面番号 4 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)

補修詳細図(その4) S=1:50

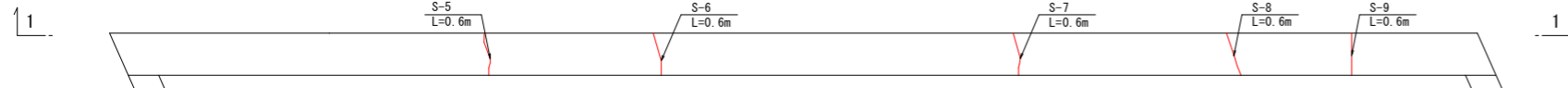
地覆：ひび割れ補修工、縁石：断面修復工

橋面補修工

正面図 (1-1)

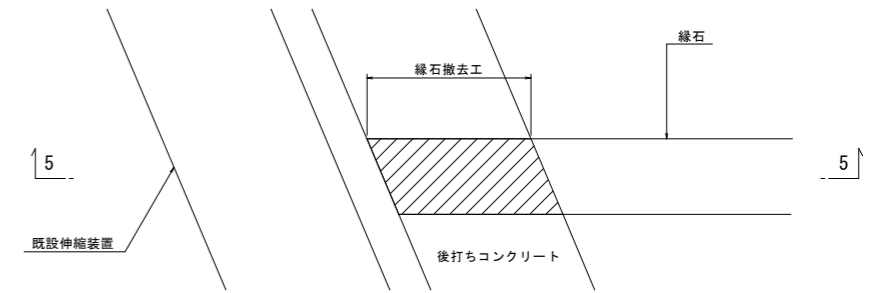


平面図 (2-2)



A部詳細図 S=1:10

正面図 (4-4)

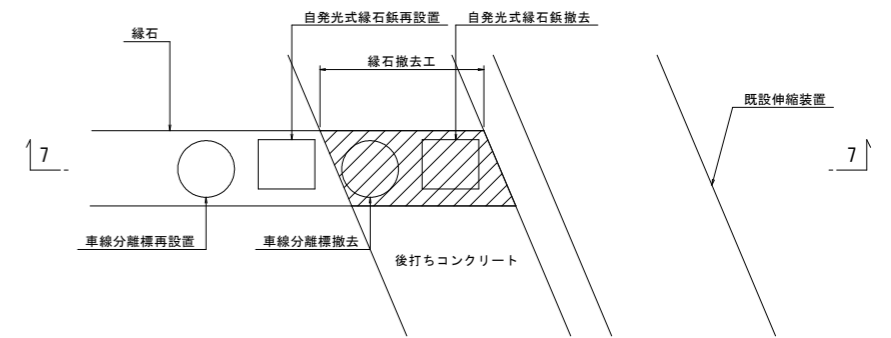


平面図 (5-5)

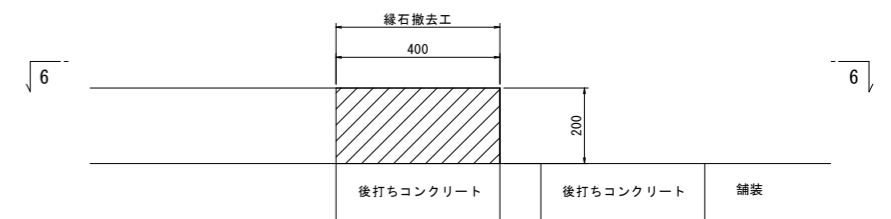


B部詳細図 S=1:10

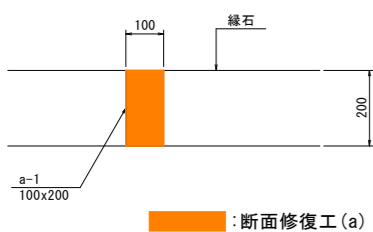
正面図 (6-6)



平面図 (7-7)



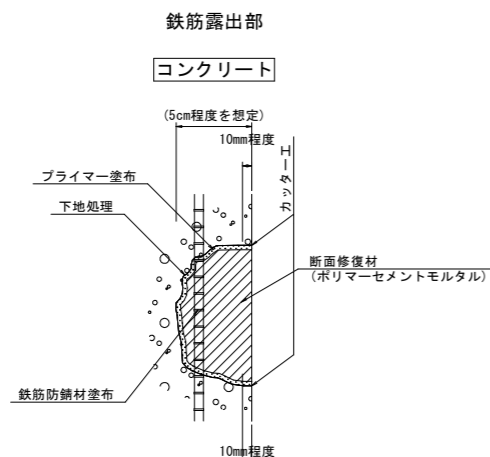
正面図 S=1:10 (3-3)



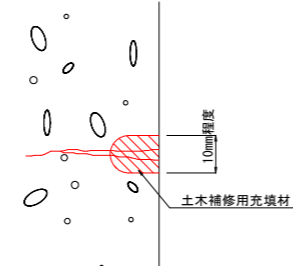
断面修復工(a)

箇所	面積 (m2)
a-1	0.02
合計	0.02

断面修復工(a)



充填工法詳細図

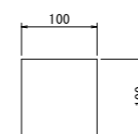


1. 使用材料は下記とする。
上部工：シーラント系
2. Uカットの幅は10mm程度を標準とする。
- ※1. ひびわれ補修工は下記とする。
0.2mm ≤ t < 1.0mm : ひびわれ注入工
t ≥ 1.0mmまたは遊離石灰を伴う：ひびわれ充填工

道路付属物工 S=1:5

道路紙：小型紙，両面反射，樹脂製

N=3箇所



ひびわれ充填工

番号	延長 (m)
S-1	0.5
S-2	0.5
S-3	0.5
S-4	0.5
S-5	0.6
S-6	0.6
S-7	0.6
S-8	0.6
S-9	0.6
合計	5.0

注記

1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。

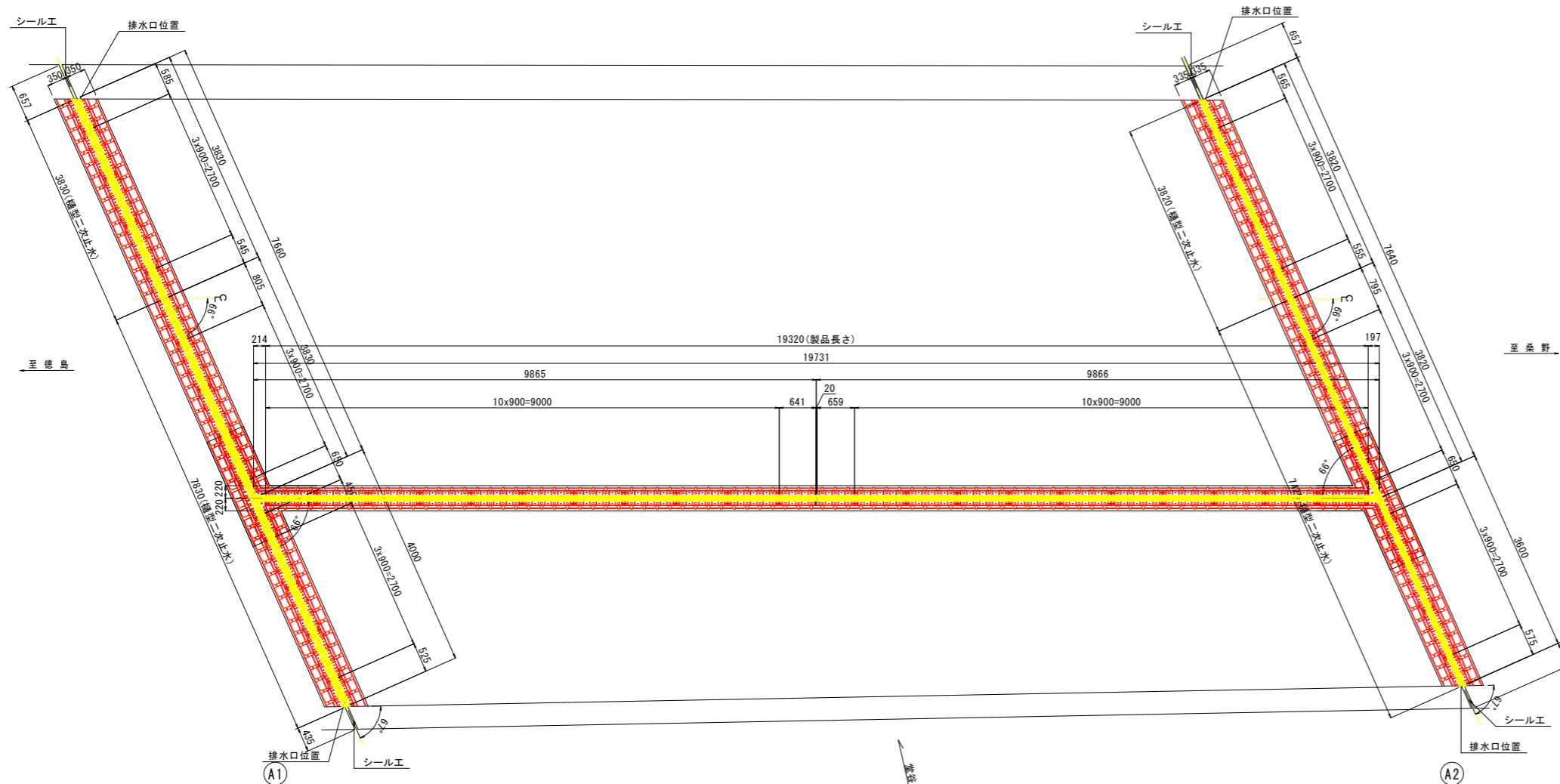
実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その4)
縮尺	1:50 図面番号 5 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)

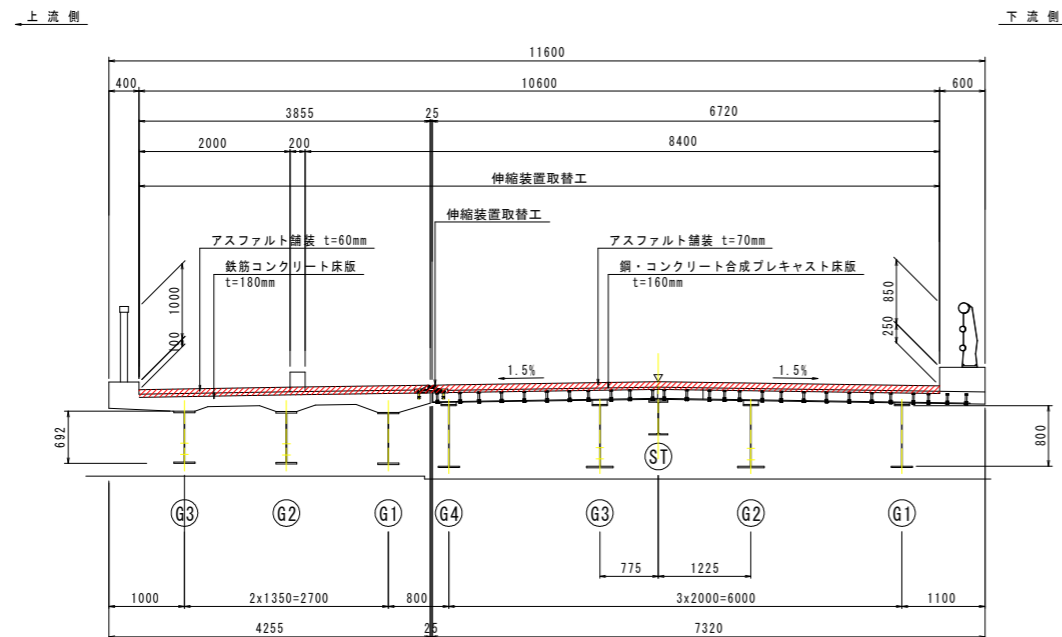
補修詳細図(その5) S=1:50

伸縮装置：伸縮装置取替工

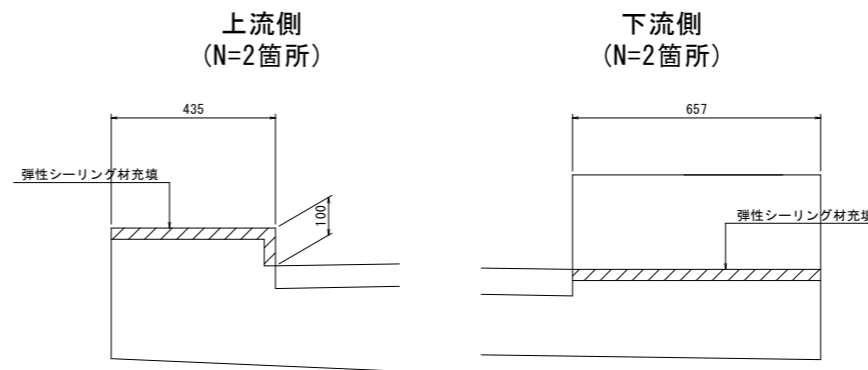
伸縮装置取替工



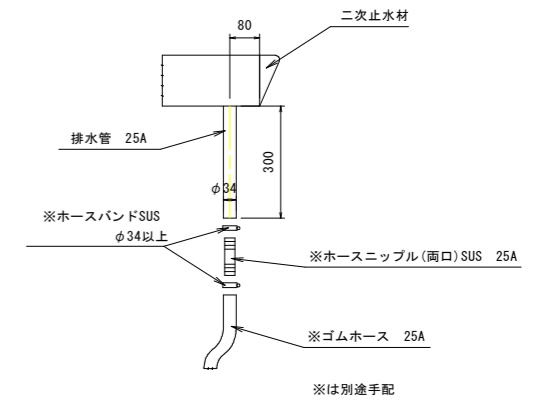
上部工断面図



シーリング詳細図 S=1:10

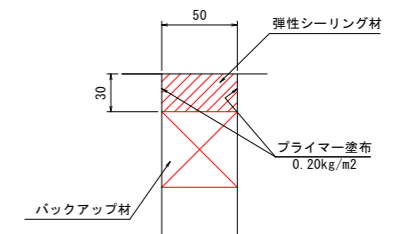


排水口詳細図 S=1:10



- (注) 1. 二次止水材排水口からの流束は、橋座面に滞水せぬよう排水ホースを取付(別途工事)し、誘導する事。
 2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備(別途工事)にて行う事。
 3. 排水ホースの流束は、下部工にサドルバンド(N=3個想定)で固定すること。

シーリング材充填図



- 注記
 1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。
 2. 図はメーカーを特定するものではなく、寸法、仕様等の数値は、参考値とする。

実施設計図面

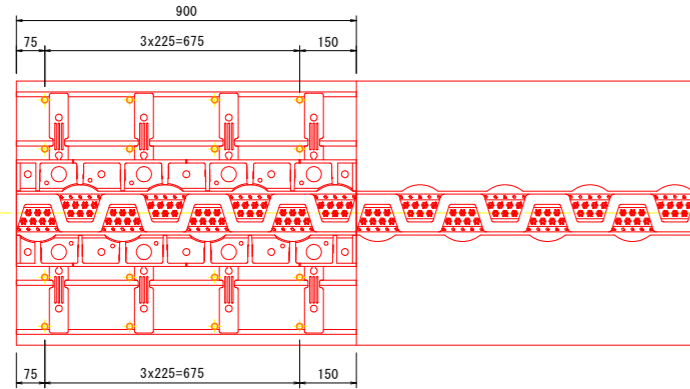
工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)		
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下		
図面名	補修詳細図(その5)		
縮尺	1:50	図面番号	6 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)		

補修詳細図(その6) S=1:10

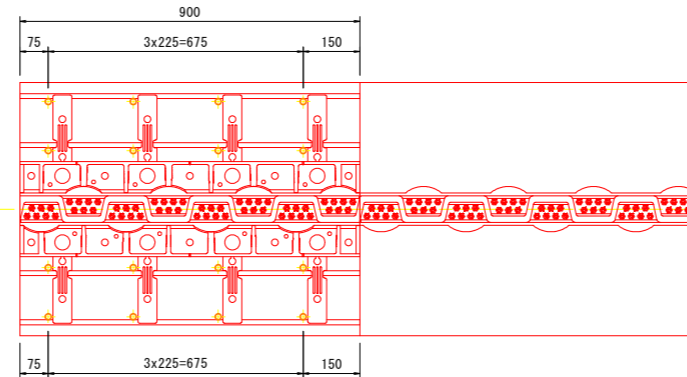
伸縮装置：伸縮装置取替工

標準取付平面図

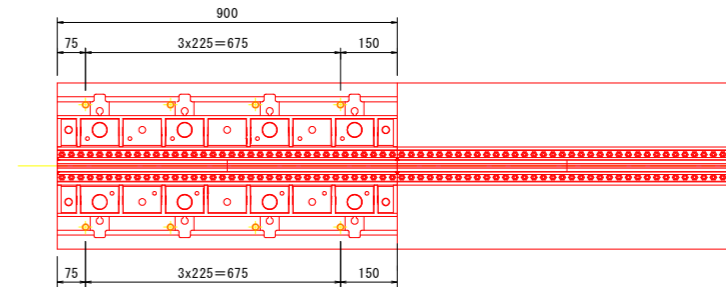
A1：伸縮量40mm



A2：伸縮量20mm

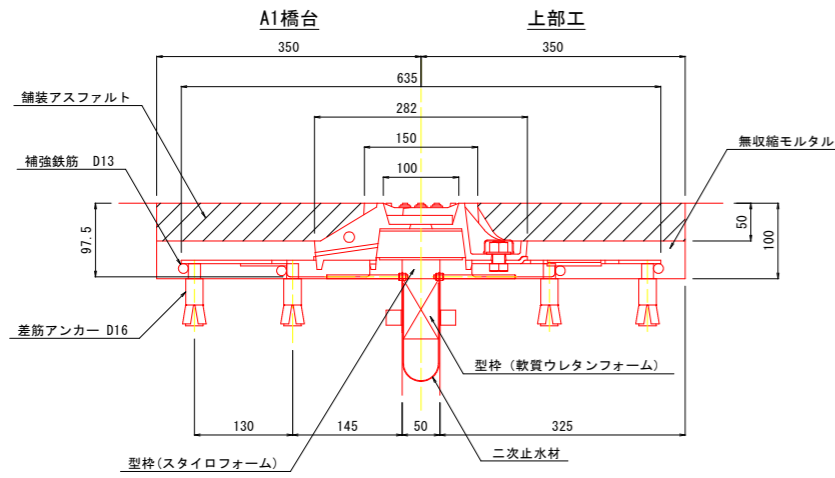


縦目地

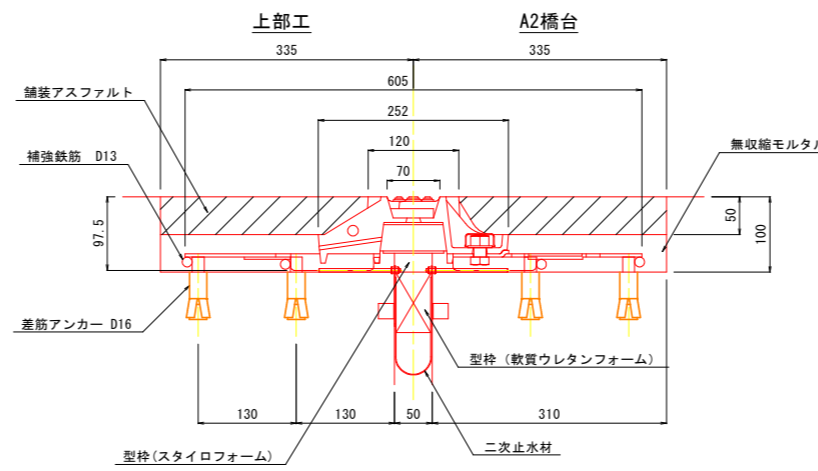


標準取付断面図 S=1:5

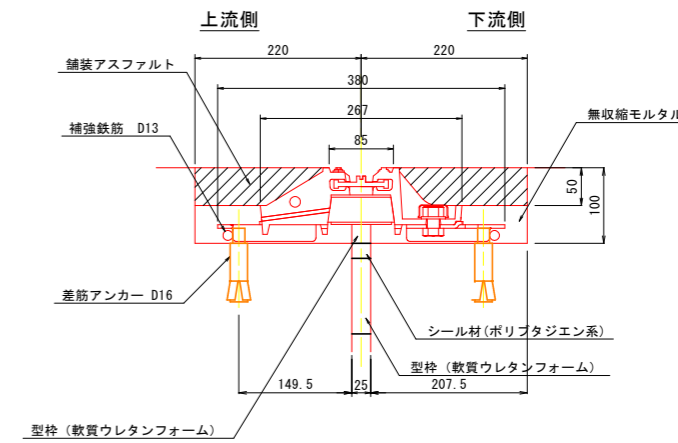
A1：伸縮量40mm



A2：伸縮量20mm



縦目地



伸縮装置集計表(同等品)

品名	仕様・規格	単位	A1	A2	縦目地	合計	備考
			車道用	車道用	車道用		
伸縮装置	A2：伸縮量20mm	m	—	11.240	—	11.240	0.995kg/m
	A1：伸縮量40mm	m	11.660	—	—	11.660	
	縦目地	m	—	—	19.320	19.320	
二次止水(橋型)	伸縮量20/40mm用	m	11.660	11.240	—	22.900	0.995kg/m
現場打ち二次止水(シール材)	ポリブタジエン系(ブラック)	l	—	—	9.84	9.84	
	4-D13×11.66	kg	46.41	—	—	46.41	
	4-D13×11.24	kg	—	44.74	—	44.74	
補強鉄筋	2-D13×19.74	kg	—	—	39.28	39.28	0.995kg/m
	計	kg	46.41	44.74	39.28	130.43	
	差筋アンカー	D16	本	201	195	172	
無収縮モルタル	σck=24N/mm2以上	m3	0.385	0.348	0.406	1.139	0.995kg/m
アスファルト		m	0.338	0.326	0.328	0.992	

型式	規格	単位	A1	A2	縦目地	合計	備考
			車道用	車道用	車道用		
A2：伸縮量20mm	定尺(L=900)	本	—	9	—	9	0.995kg/m
	定尺(L=450)	本	—	1	—	1	
	端部	本	—	4	—	4	
A1：伸縮量40mm	定尺(L=900)	本	9	—	—	9	0.995kg/m
	端部	本	4	—	—	4	
縦目地	定尺(L=900)	本	—	—	20	20	0.995kg/m
	端部	本	—	—	2	2	
T字アダプター	縦目地T字アダプター(L=650×197.66° R)	個	—	1	—	1	0.995kg/m
	縦目地T字アダプター(L=650×214.66° R)	個	1	—	—	1	

注記

1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。
2. 図はメーカーを特定するものではなく、寸法、仕様等の数値は、参考値とする。

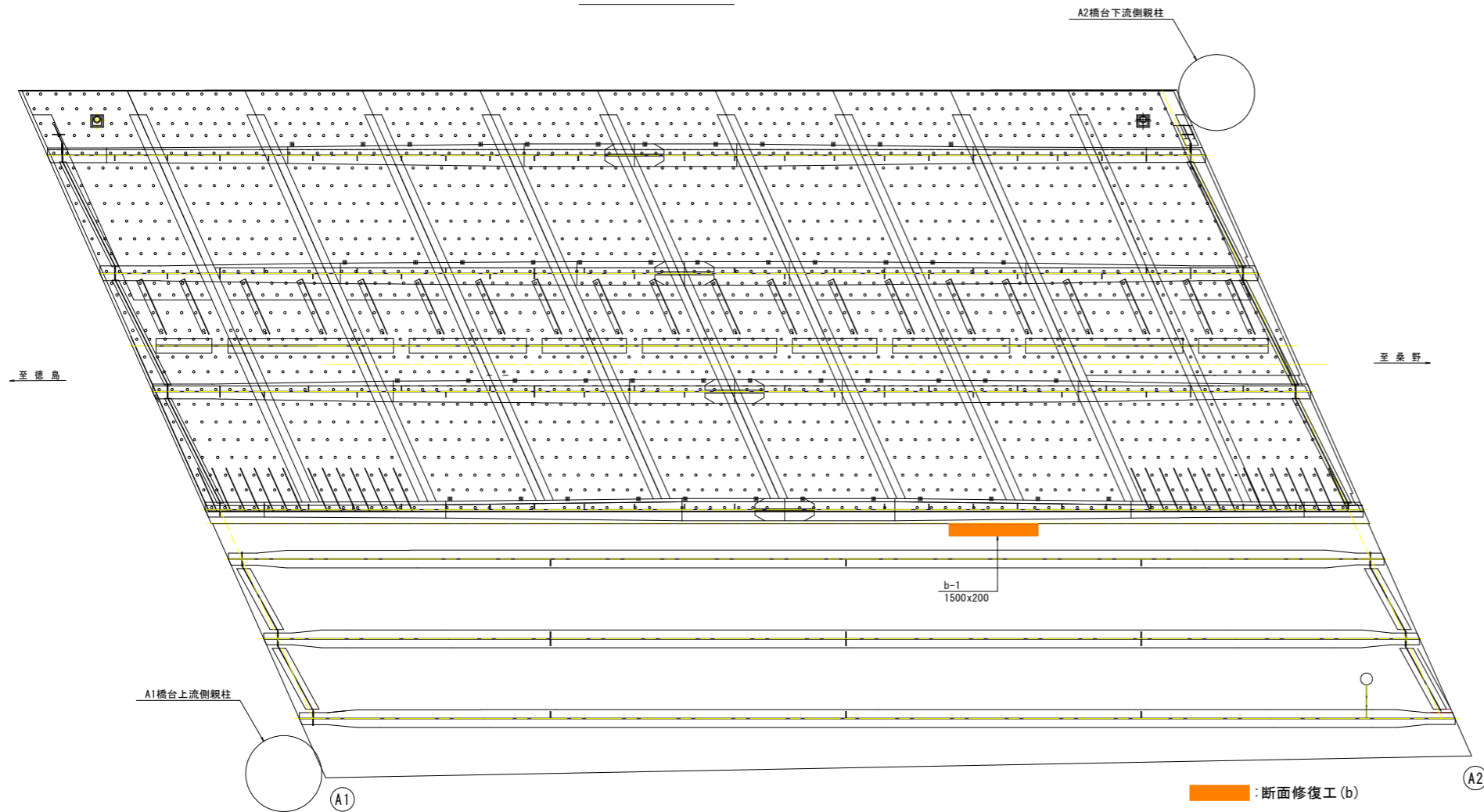
実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その6)
縮尺	1:10 図面番号 7 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)

補修詳細図(その7) S=1:50

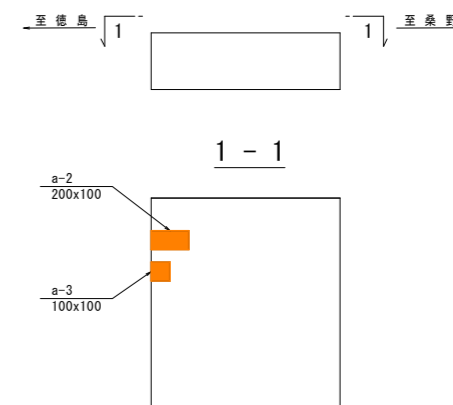
床版：断面修復工、親柱：断面修復工

床版補修工

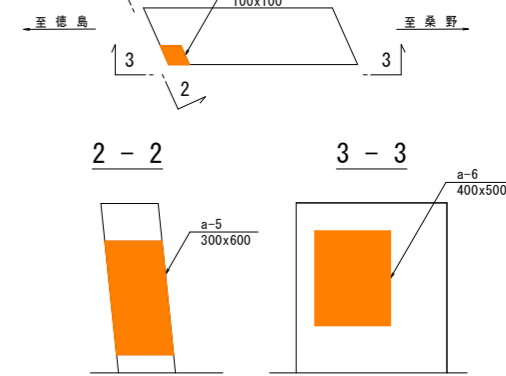


親柱補修工 S=1:20

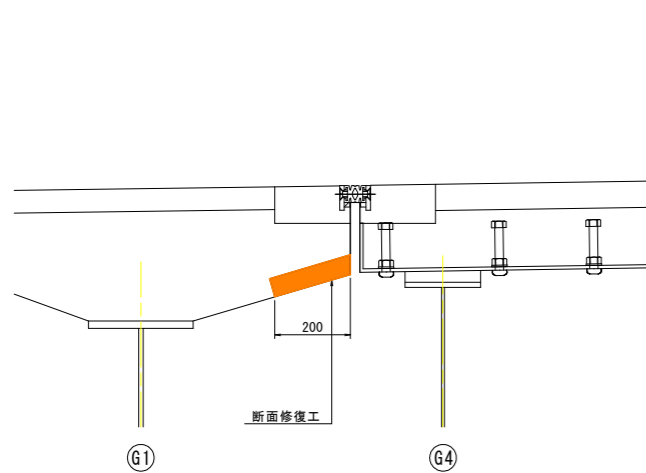
A1橋台上流側平面図



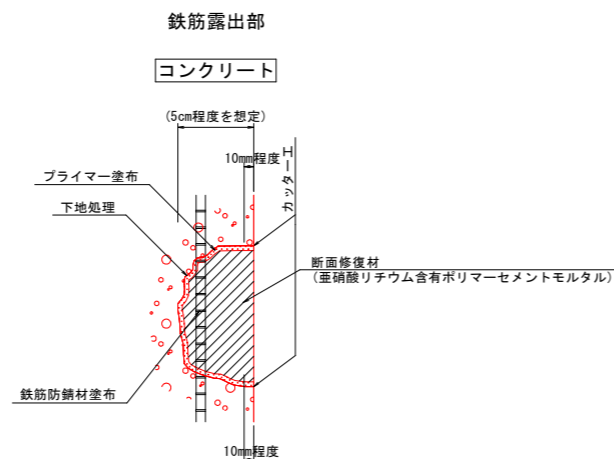
A2橋台下流側平面図



断面図 S=1:10

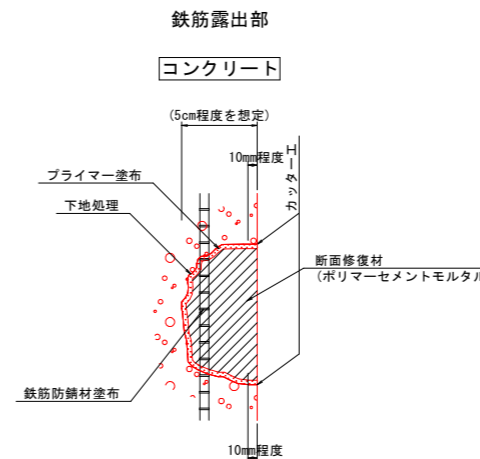


断面修復工 (b)



断面修復工 (b)	
箇所	面積 (m ²)
b-1	0.30
合計	0.30

断面修復工 (a)



断面修復工 (a)	
箇所	面積 (m ²)
a-2	0.02
a-3	0.01
a-4	0.01
a-5	0.18
a-6	0.20
合計	0.42

断面修復工 (a)

注記
1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。

実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事(担い手確保型)(着手日指定型)		
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)		
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下		
図面名	補修詳細図(その7)		
縮尺	1:50	図面番号	8 / 11
会社名			
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)		

補修詳細図(その8) S=1:20

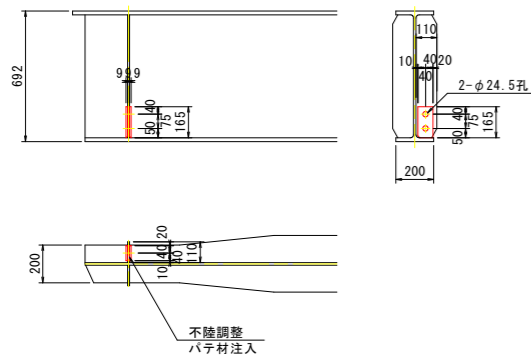
主桁：当て板補修工、排水管：排水管取替工

当て板補修工

当て板補修工フロー

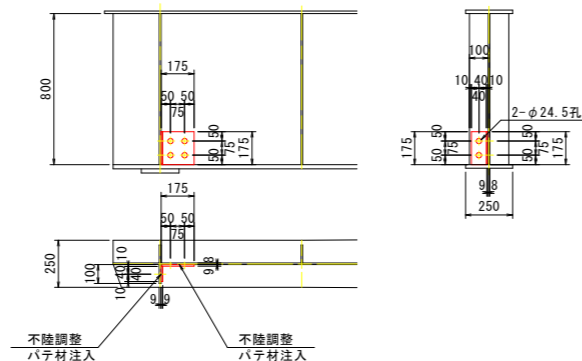
排水管取替工 S=1:10

① A1橋台上流側G1主桁



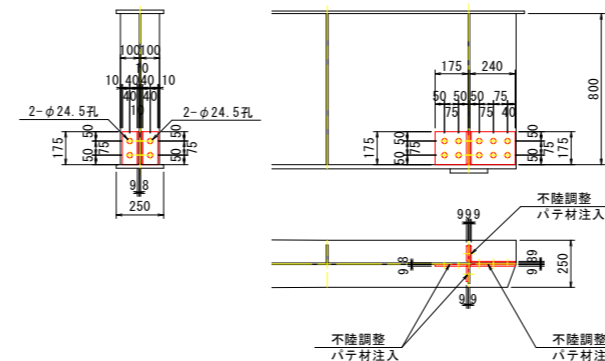
当て板詳細図 S=1:10

② A1橋台下流側G4主桁

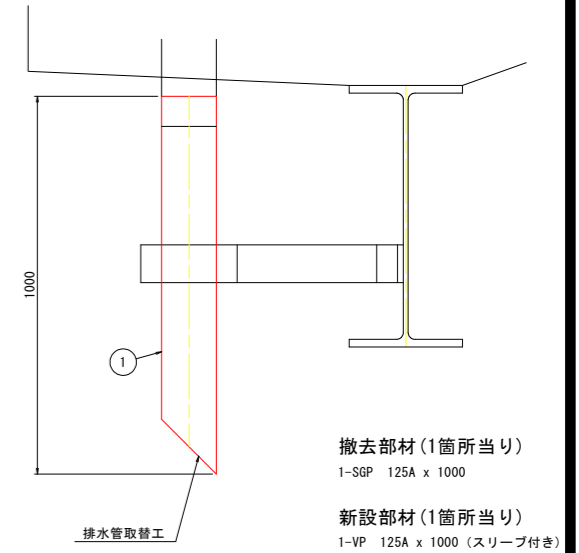
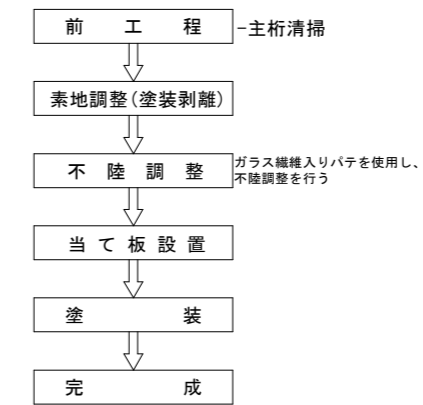


当て板詳細図 S=1:10

③ A2橋台下流側G4主桁



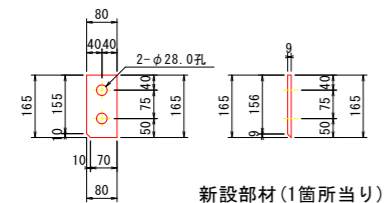
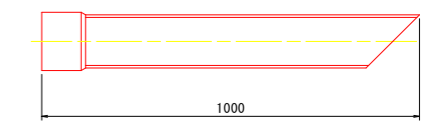
当て板詳細図 S=1:10



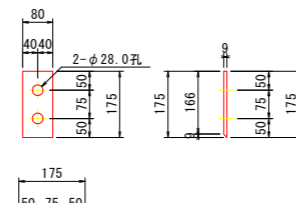
直管詳細図 S=1:10

① 製作数: 1ヶ

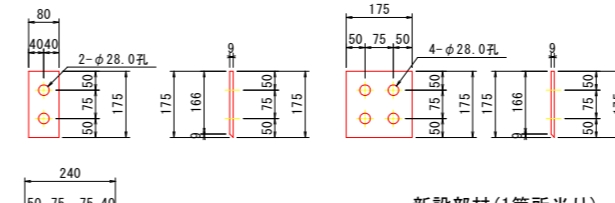
1-VP 125A x 1000



新設部材 (1箇所当り)
2-Cov PL 165x 9x 80 (SS400)
2-TCB M22x65 (S10T)



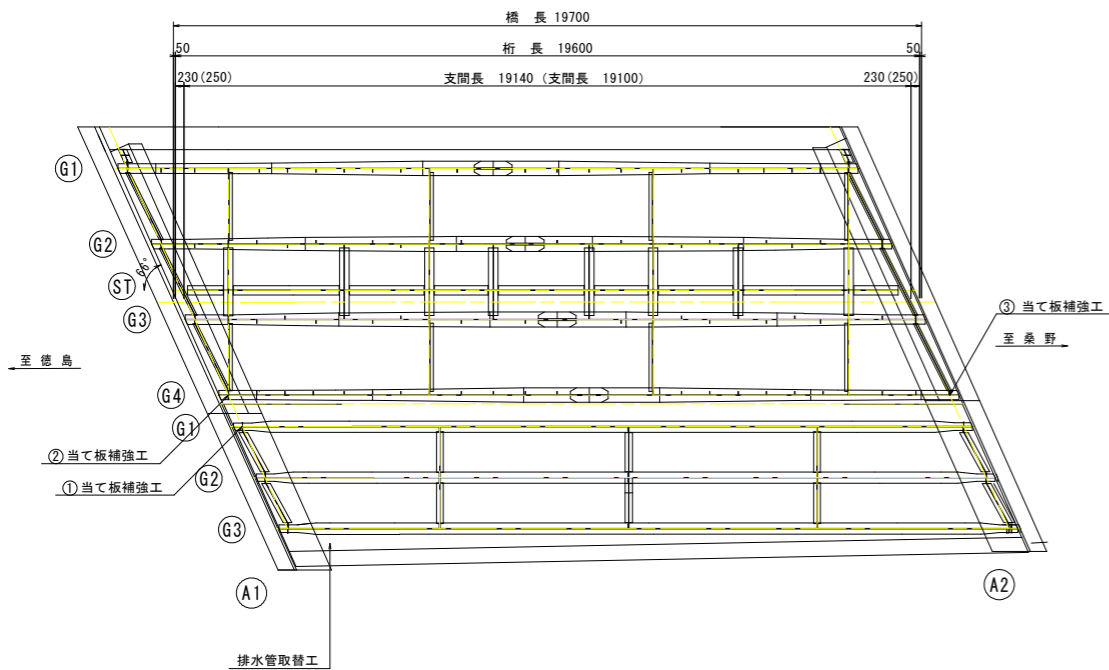
新設部材 (1箇所当り)
1-Cov PL 175x 9x 80 (SS400)
1-Cov PL 175x 9x 175 (SS400)
6-TCB M22x55 (S10T)



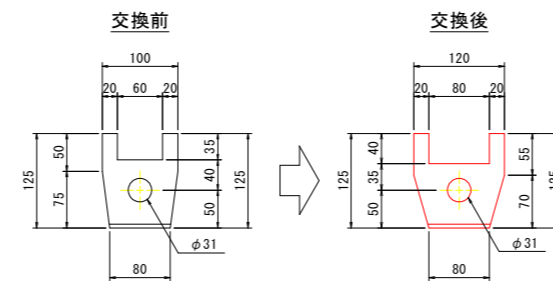
新設部材 (1箇所当り)
3-Cov PL 175x 9x 80 (SS400)
1-Cov PL 175x 9x 175 (SS400)
1-Cov PL 240x 9x 175 (SS400)
6-TCB M22x55 (S10T)
8-TCB M22x65 (S10T)

ピンチプレート取替工 S=1:5

位置図 S=1:100

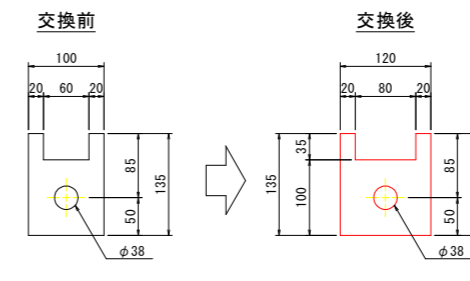


① A1橋台上流側G1支承



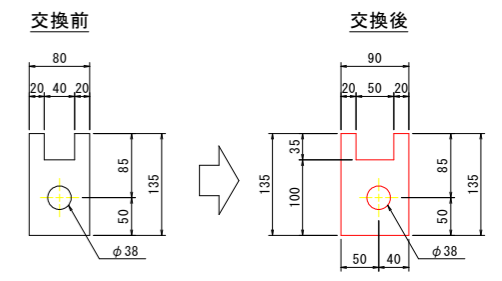
撤去部材 (1箇所当り)
1-PL 100 x 21 x 125 (SS400)
新設部材 (1箇所当り)
1-PL 120 x 21 x 125 (SS400)

② A1橋台下流側G4主桁



撤去部材 (1箇所当り)
1-PL 100 x 25 x 135 (SS400)
新設部材 (1箇所当り)
1-PL 120 x 25 x 135 (SS400)

③ A2橋台下流側G4主桁



撤去部材 (1箇所当り)
1-PL 80 x 25 x 135 (SS400)
新設部材 (1箇所当り)
1-PL 90 x 25 x 135 (SS400)

実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線 (明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事 (担い手確保型) (着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線 (明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その8)
縮尺	1:20 図面番号 9 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局 (阿南)

注記

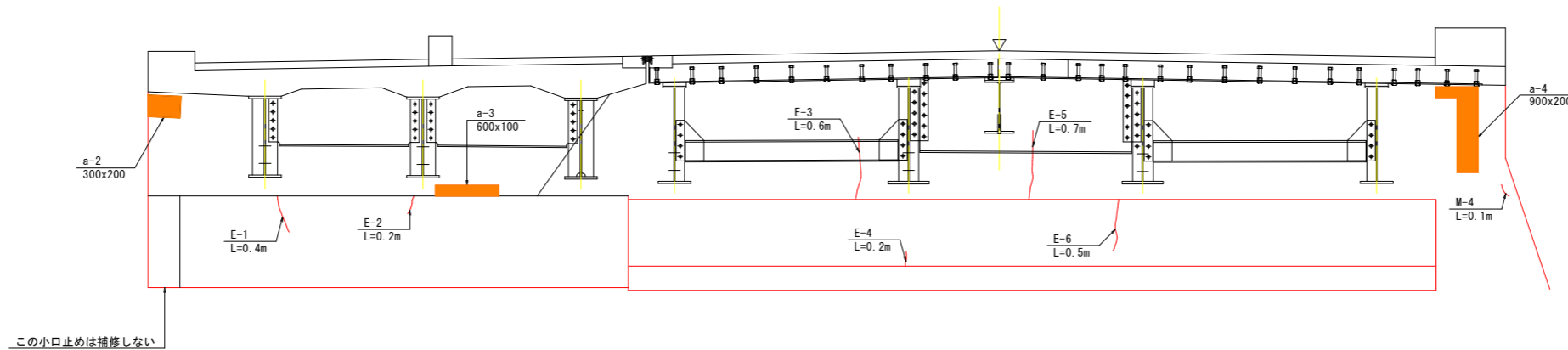
1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。
2. 垂直補剛材に当て板補修工を行う際には、ピンチプレートも同時に取り替えること。

補修詳細図(その9) S=1:30

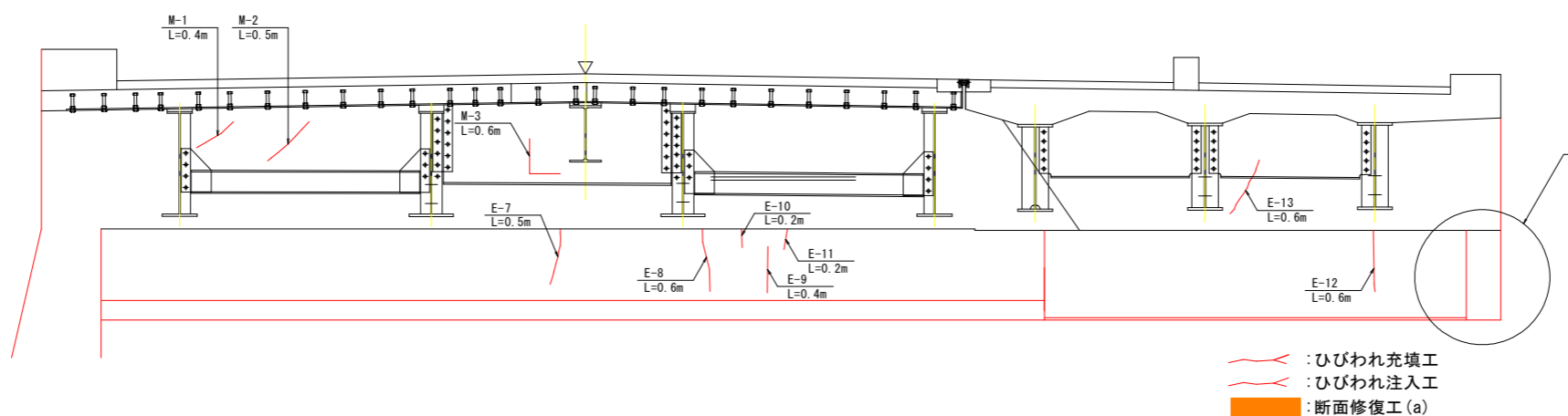
下部工：断面修復工、ひび割れ補修工

下部工補修工

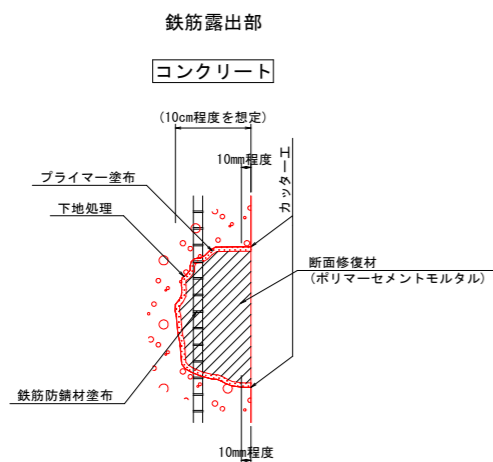
A1橋台正面図



A2橋台正面図



断面修復工(a)



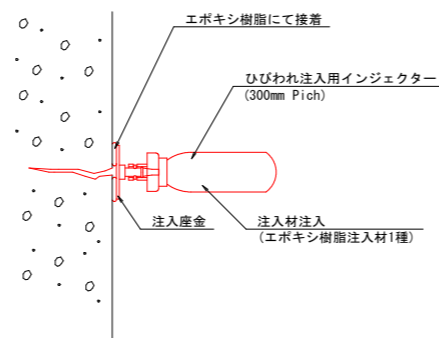
断面修復工(a)

箇所	面積 (m ²)
a-2	0.06
a-3	0.06
a-4	0.18
合計	0.30

注入工法詳細図

ひびわれ注入工

番号	延長 (m)
E-1	0.4
E-2	0.2
E-3	0.6
E-4	0.2
E-5	0.7
E-6	0.5
E-7	0.5
E-8	0.6
E-9	0.4
E-10	0.2
E-11	0.2
E-12	0.6
E-13	0.6
合計	5.7

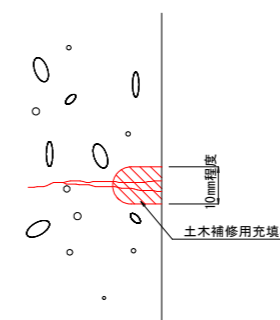


※1. ひびわれ補修工は下記とする。
 t < 0.2mm : 対策不要 (対象外)
 0.2mm ≤ t < 1.0mm : ひびわれ注入工
 t ≥ 1.0mm または遊離石灰を伴う : ひびわれ充填工

充填工法詳細図

ひびわれ充填工

番号	延長 (m)
M-1	0.4
M-2	0.5
M-3	0.6
M-4	0.1
合計	1.6



1. 使用材料は下記とする。
 下部工：ポリマーセメント系
 2. Uカットの幅は10mm程度を標準とする。

注記

1. 施工にあたっては現場の調査計測を行い、寸法については必要に応じて変更のこと。
2. 拡幅部との継ぎ目については、補修しない。

実施設計図面

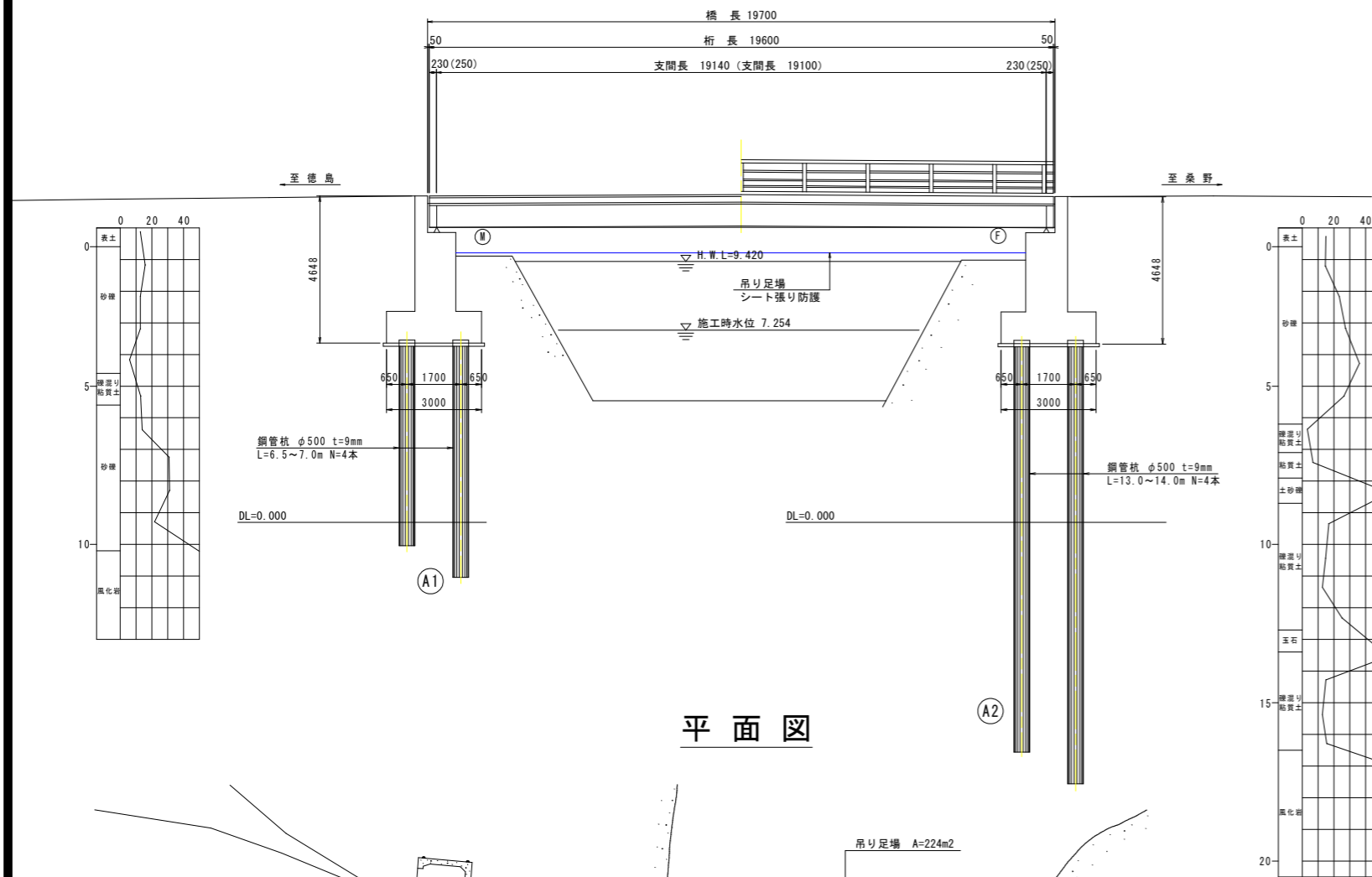
工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線(明谷橋) 阿南・長生橋梁補修工事(担い手確保型)(着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線(明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	補修詳細図(その9)
縮尺	1:30 図面番号 10/11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局(阿南)

明谷橋施工計画図

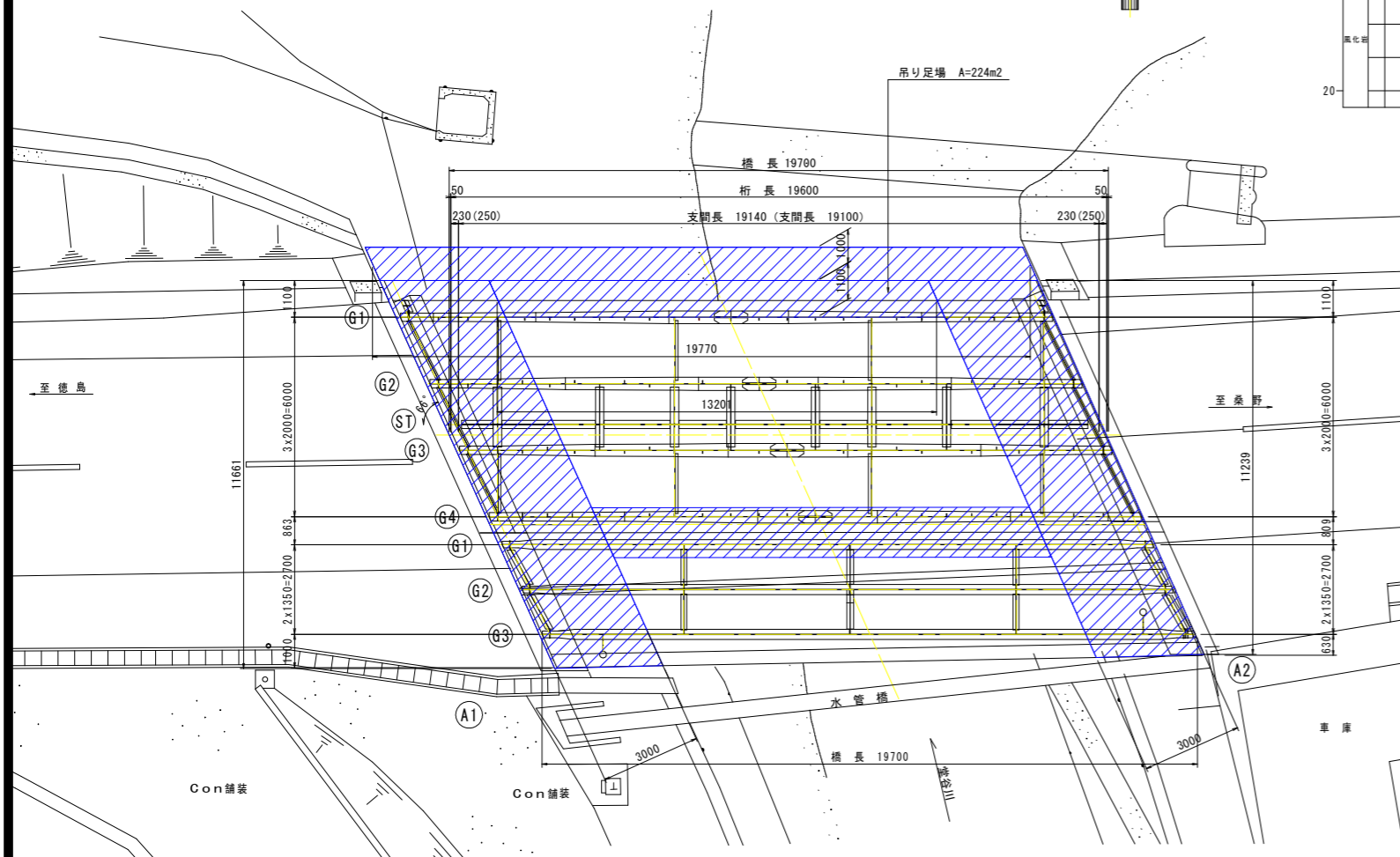
S=1:100

側面図

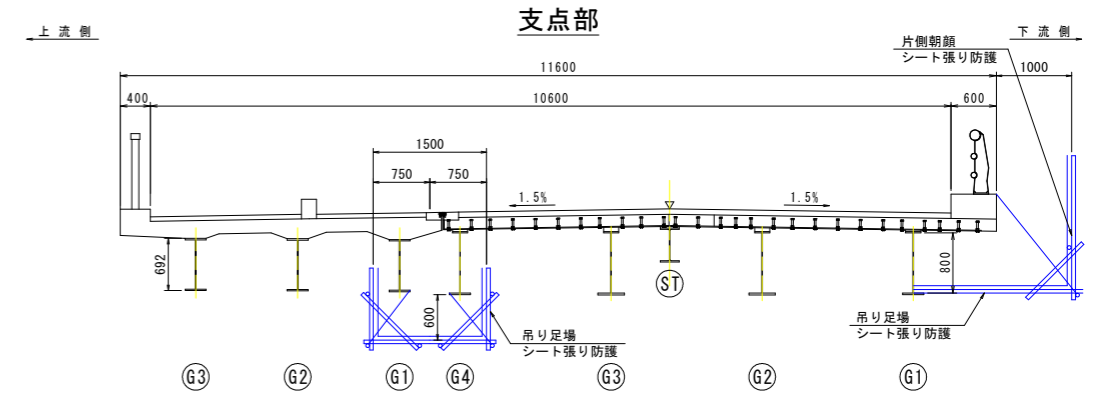
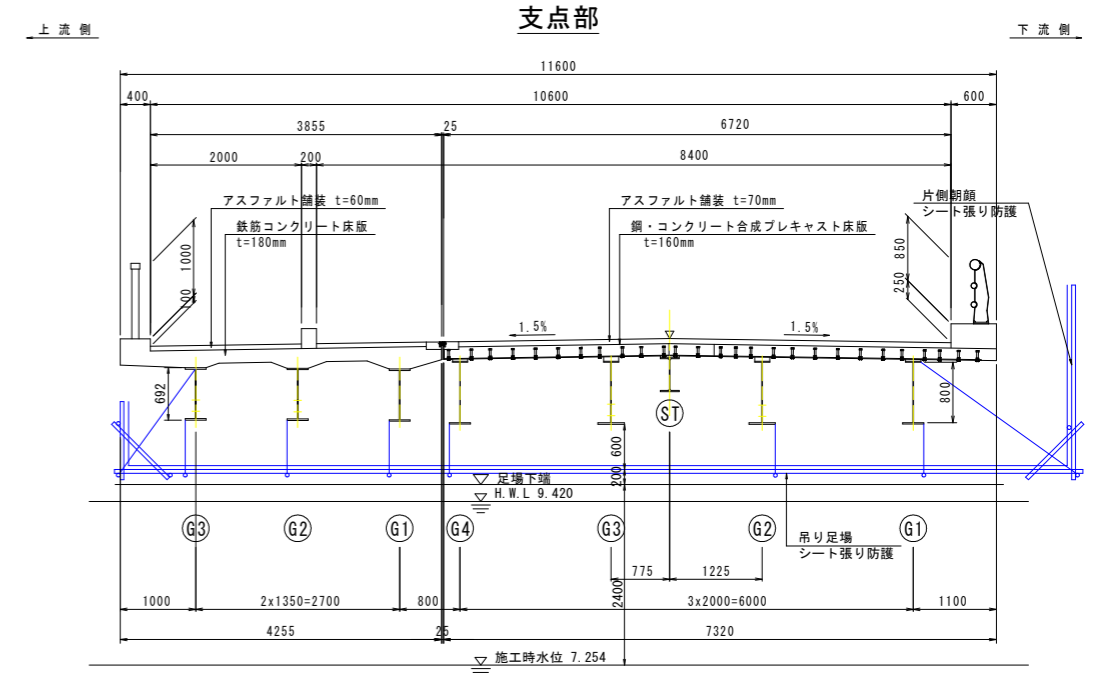
<補修>



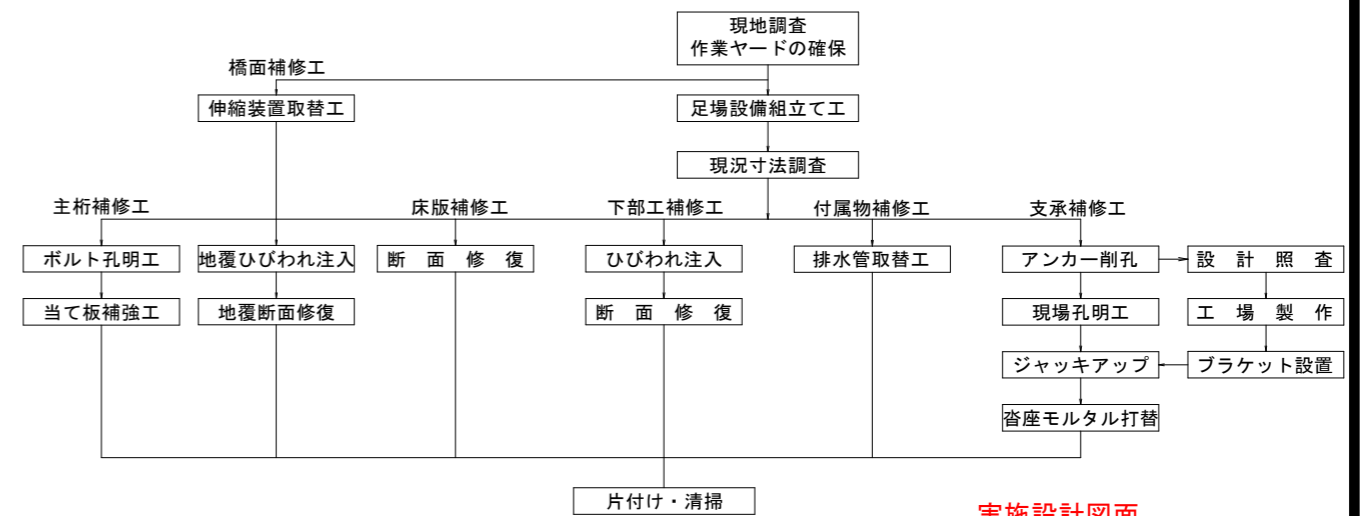
平面図



上部工断面図 S=1:50



施工フローチャート



実施設計図面

工事名	R6阿土 羽ノ浦福井線 (明谷橋) 阿南・長生橋梁修繕工事 (担い手確保型) (着手日指定型)
路線名等	羽ノ浦福井線 (明谷橋)
工事箇所	阿南市長生町岩ノ下
図面名	明谷橋施工計画図
縮尺	1:100 図面番号 11 / 11
会社名	
事業者名	徳島県南部総合県民局 (阿南)

※ () 内は、上流側橋梁を示す